

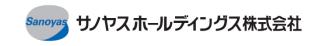
Sanoyas サノヤスホールディングス株式会社

2026年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料 2025年10月30日



- 1. 決算概要
- 2. セグメント別業績
- 3. トピックス

1.決算概要



(百万円)	2025年3月期 第2四半期	2026年3月期 第2四半期	前年同期比	2026年3月期 予想
売上高	10,242	11,014 (10,540)	771 (297)	27,000
営業利益	△ 270	△127 (△170)	142 (100)	800
経常利益	△ 283	△ 84	198	800
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	△ 218	△ 88	129	700

^{※ ()}内は、2025年6月にグループ入りした株式会社小寺電子製作所及び、 2025年7月にグループ入りした株式会社ヤマガタ共同の2社を除いた数値。



- 1. 決算概要
- 2. セグメント別業績
- 3. トピックス

2-1.セグメント別業績・概要



増収・増益、受注高・受注残高増加

- ・売上高は空調・給排水・衛生設備の設計及び施工が好調に推移したことに加え、機械式駐車装置の製造及びメンテナンスが 前期から引き続き好調を維持したこと、2025年6月よりグループ入りした株式会社小寺電子製作所の売上高寄与により増収 ■
- ・営業利益は事業特性上、上期は売上高が少ないため固定費を吸収しきれず例年通り損失を計上したものの、増収に伴い増益
- ・受注高・受注残高は大口の遊園地遊戯機械設備の複数受注に加え、機械式駐車装置の製造及びメンテナンスや大規模施設 向け動力制御盤・分電盤・配電盤等の製造、空調・給排水・衛生設備の設計及び施工が受注を積み上げた結果、大幅増加

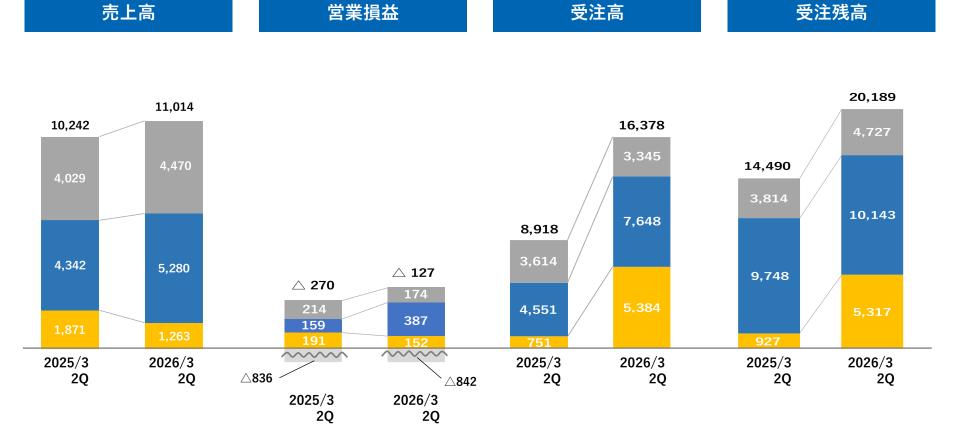
■ 製造業向け

建設業向け

レジャー

本社部門

(百万円)



製造業向けセグメント

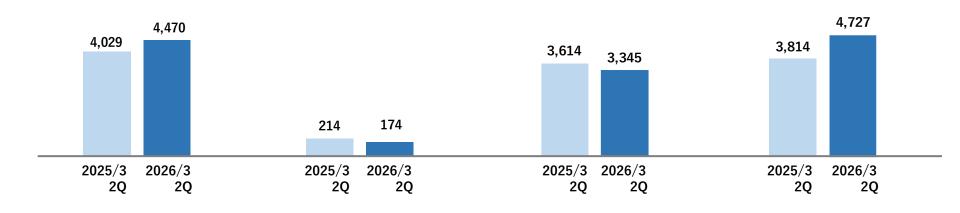


2-2.セグメント別業績・製造業向け



- ・売上高は2025年6月よりグループ入りした株式会社小寺電子製作所の寄与により増収、 営業利益は環境装置の製造及びメンテナンスが低調に推移したことを主因に微減益
- ・受注高はショットブラストマシンの製造及びメンテナンスが低調で前年同期比減少したものの、 受注残高は全体では高水準を維持

(百万円)



建設業向けセグメント

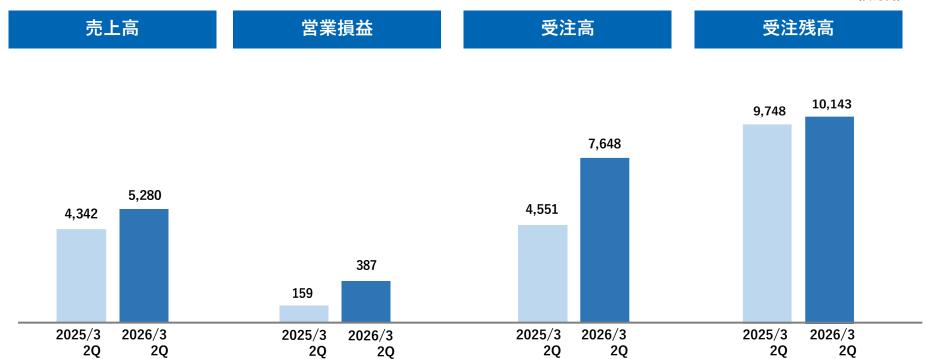


2-3.セグメント別業績・建設業向け



- ・売上高、営業利益共に、空調・給排水・衛生設備の設計及び施工や機械式駐車装置の製造及びメンテナン スが好調に推移したことにより増収増益
- ・受注高は機械式駐車装置の製造及びメンテナンスや大規模施設向け動力制御盤・分電盤・配電盤等の製造、 空調・給排水・衛生設備の設計及び施工、建設工事用エレベーターの製造が堅調に推移し、大幅増加
- ・受注残高は受注高の増加に伴い増加

(百万円)



レジャーセグメント

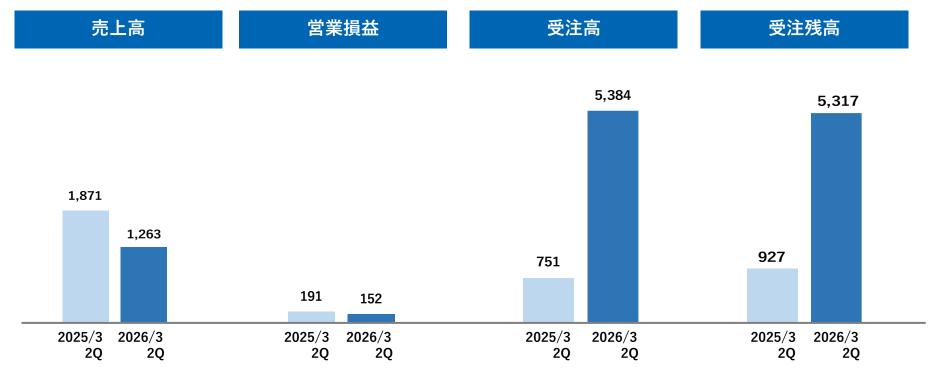


2-4.セグメント別業績・レジャー



- ・売上高は、前年同期に大口の遊園地遊戯機械設備の製造があった反動で減収、 営業利益も売上高の減少に伴い減益
- ・受注高、受注残高共に、熊本県のグリーンランドに大型のジェットコースター導入が決まったことを はじめ、複数の大口遊園地遊戯機械設備を受注したことにより大幅に増加

(百万円)





- 1. 決算概要
- 2. セグメント別業績
- 3. トピックス

3-1.トピックス



サノヤス・ライド グリーンランド (熊本県荒尾市) 大型コースター導入

グリーンランドリゾート株式会社が運営するグリーンランド(遊園地)内に 大型ジェットコースターを導入する事となりました。グリーンランドは敷地面積55万㎡、 アトラクション数日本一を誇る西日本最大級の遊園地です。 このたび日本初となる、鉄製の支柱と木製の走路を併せ持つハイブリッドコースターを 2028年春(予定)に導入することとなりました。

大型アトラクションとしては2012年に導入したスターフライヤーゴクウ以来、16年ぶりとなりジェットコースターとしては2007年に導入したブラックホールコースター以来、21年ぶりとなります。導入するハイブリッドコースターは浮遊感を売りとした爽快系コースターであり、幅広い年齢層のお客様にお楽しみいただける設計となっております。

【概要】

○名称:ハイブリッドコースター (仮称)

○全長:620.8m

○製造:アメリカ合衆国製 ※2028年春(予定)オープン





サノヤス・エンジニアリングが セキュリティフェンスの取り扱いを開始

セキュリティプロダクツではテロ対策用車止め「ボラード」に加えて、新たに40年以上の歴史を持つ英国Bakers Fencing 社の「セキュリティフェンスおよびゲート」の取り扱いを開始しました。Bakers Fencing 社のフェンスシステムは英国PASやLPSを含む各種国際基準を満たしており、世界中で信頼されるブランドです。原子力施設をはじめとするインフラ関連、防衛施設、政府・大使館関連施設、データセンターから著名なイベント施設など、主要建物の出入口付近に設置する車両突入テロ防止用の自動昇降式ボラードや、自動開閉門扉から敷地境界に張り巡らせられた、切断による侵入やよじ登りが困難なフェンスに至るまで、認証機関での性能試験を実施された各種製品を提供します。2025年10月22日から3日間、幕張メッセで開催されました「データセンターEXPO」へ初出展するなど、これからも実際の製品をご覧いただく機会を増やしてまいります。

セキュアガードSL2X 侵入、切断防止メッシュフェンス



ストロンガードSL2 侵入、切断防止パリセードフェンス



フォールドガードRCS 車両侵入防止自動式 バイフォールデイングゲート



ライズガード RCS 車両侵入防止自動式 アームバリアゲート





KODERA

DDER

PKODE

小寺電子製作所 「Expo Wire Tech EL PASO 2025」出展



2025年9月10日(水)、11日(木)の2日間、米国テキサス州エルパソのコンベンションセンターで開催されました「Expo Wire Tech EL PASO 2025」に出展しました。会場では

「高速全自動両端圧着機 キャスタグノンC551HXG」

「全自動電線切断皮剥機 キャスティングC370GおよびC371G」

「コルゲートチューブ切断機 キャスティングC372Gおよび周辺機器類」

を展示。今後も国内外の展示会を通じて実際の製品に触れながら

電線の切断・被覆の剥離・端子の圧着に関する技術をご紹介してまいります。









サノヤスホールディングス株式会社

「確かな技術に まごころこめて」 人と技術を磨き、新たな顧客価値を創出する

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、 当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、 実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。